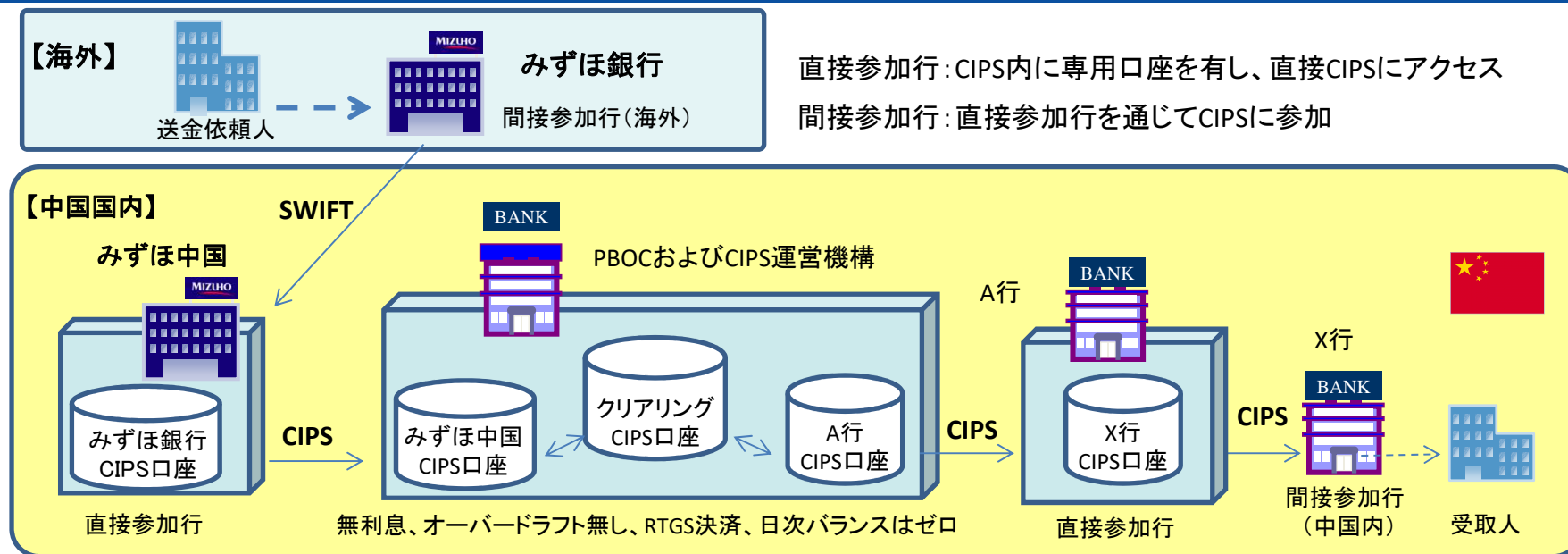


クロスボーダー人民元決済システムについて

- CIPS (RMB Cross-Border Interbank Payment System: シップス) とは、人民元建ての貿易・投資に関する決済を促す金融インフラとして、中国人民銀行により2015年にリリース。
- 2021年1月より人民元クロスボーダー取引の決済は CIPS のみの使用となり、SWIFT 電文からの変換が可能。
- 主な機能は、クロスボーダー人民元決済 (貨物貿易、サービス貿易、直接投資、融資等) にかかる顧客送金およびインターバンク決済。
- 香港等のオフショア人民元クリアリングバンク決済と併存。

CIPSを利用したクロスボーダー人民元決済の例



中国人民銀行「人民元跨境支付系統業務規則」等に基づきみずほ銀行作成

- 1.本資料は、貴社とのディスカッションを目的として作成されたものであり、本資料に記載された諸条件は仮定に基づくとともに、本資料に含まれる情報の確実性或いは完結性を表明するものではありません。また、本資料における分析は仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。
- 2.今後開示いただく情報、鑑定評価、格付機関の見解、制度・金融環境の変化等によっては、その過程やスキームを大幅に変更する必要がある可能性があり、その場合には本資料で分析した効果が得られない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。また、本資料は貴社のリスクを網羅的に示唆するものではありません。
- 3.本資料に記載されるスキームにつきましては、そのリスクを充分ご理解のうえ、貴社ご自身の判断でご成約ください。法務・会計・税務上の取扱いについては、それぞれ、弁護士、公認会計士、税理士等の専門家に別途ご相談ください。
- 4.本資料の一部または全部を、①複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、②みずほ銀行の書面による許可なくして貴社以外の第三者の閲覧に供することはできません。

みずほ銀行

Copyright (c) Mizuho Bank, Ltd. All Rights Reserved.



2021年8月現在